

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2010-15269

(P2010-15269A)

(43) 公開日 平成22年1月21日(2010.1.21)

(51) Int.Cl.	F I	テーマコード (参考)
G06F 13/00 (2006.01)	G06F 13/00 510C	5B072
G06Q 30/00 (2006.01)	G06F 17/60 326	
G06Q 10/00 (2006.01)	G06F 17/60 506	
G09F 19/00 (2006.01)	G09F 19/00 Z	
G06K 7/00 (2006.01)	G06K 7/00 U	

審査請求 未請求 請求項の数 4 O L (全 12 頁)

(21) 出願番号 特願2008-172806 (P2008-172806)
 (22) 出願日 平成20年7月1日 (2008.7.1)

(71) 出願人 508198694
 日本広告メディア供給株式会社
 埼玉県朝霞市西原二丁目12番4号
 (74) 代理人 100104776
 弁理士 佐野 弘
 (74) 代理人 100119194
 弁理士 石井 明夫
 (72) 発明者 相川 勝
 埼玉県朝霞市西原二丁目12番4号 日本
 広告メディア供給株式会社内
 Fターム(参考) 5B072 CC24 DD02

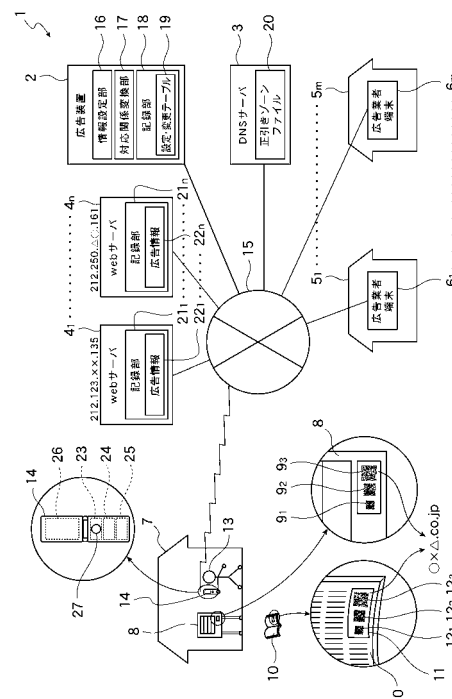
(54) 【発明の名称】 広告システム、プログラム

(57) 【要約】

【課題】二次元コードの読み取り作業の複雑化を防止し活用度合いを高め、インパクトのある広告を可能にし、高い広告効果が得られる広告システムを提供する。

【解決手段】 広告システム1は、広告情報22₁, ..., 22_nが記録される記録部21₁, ..., 21_nと、カメラ23及び画像処理部24によって二次元コード9₃, 12₃から読み取られカメラ付き携帯電話14の送受信部25によって送信されたURL情報を受信し、URL情報に関連付けられた広告情報22₁, ..., 22_nを記録部21₁, ..., 21_nから取得してカメラ付き携帯電話14に送信させるDNSサーバ3と、URL情報及び広告情報22₁, ..., 22_nの関連付けを周期的に変換する対応関係変換部17とを備える。

【選択図】 図1



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

二次元コードに記録された広告呼出情報を読み取る読取手段を有する携帯端末の表示手段に、文字情報及び画像情報のうち少なくとも何れか一方を有する広告情報を表示させる広告システムであって、

前記広告情報が記録される記録手段と、

前記読取手段によって前記二次元コードから読み取られ前記携帯端末によって送信された前記広告呼出情報を受信し、該広告呼出情報に関連付けられた前記広告情報を前記記録手段から取得して前記携帯端末に送信させる情報変換手段と、

前記広告呼出情報及び前記広告情報の関連付けを周期的に変換する対応関係変換手段とを備えたことを特徴とする広告システム。

10

【請求項 2】

前記対応関係変換手段は、広告主から支払われた広告料の金額情報を取得し、該金額情報に依存して、個々の前記広告情報毎の前記関連付けの変換周期、又は個々の前記広告情報毎の前記関連付けの頻度を変化させることを特徴とする請求項 1 に記載の広告システム。

【請求項 3】

前記情報変換手段は、前記二次元コードのみが表示された表示欄又は前記二次元コードのみが表示された表示媒体から前記読取手段が読み取った前記広告呼出情報を受信することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の広告システム。

20

【請求項 4】

コンピュータを請求項 1 乃至 3 の何れか一つに記載の広告システムとして機能させることを特徴とするプログラム。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

この発明は、二次元コードに記録された情報を読み取る読取手段を有する携帯端末の表示手段に広告情報を表示させる技術に関する。

【背景技術】

【0002】

近年、カメラ付き携帯電話の普及に伴い、QRコード（登録商標）等の二次元コードを用いた広告システムが普及している。この広告システムは、URLが記録された二次元コードを物品や書類に表示し、これをカメラ付き携帯電話の光学情報読取装置で光学的に読み取り、ディスプレイに当該URLのWebサイトを表示させる。物品や書類には商品やサービスの概要に関する広告情報を記載し、Webサイト上には商品やサービスの詳細に関する広告情報を記載することにより、カメラ付き携帯電話の利用者は、まず物品や書類に目を通して商品やサービスの概要を把握したのち、Webサイト上に記載された商品やサービスの詳細を確認することができる（例えば、特許文献 1 参照）。

30

【特許文献 1】特開 2008-40243 号公報

【発明の開示】

40

【発明が解決しようとする課題】

【0003】

しかし、上記特許文献 1 に記載の発明においては、一つの二次元コードを光学読取装置で読み取った際にはこの二次元コードに対応する一つのWebサイトがディスプレイに表示される。そのため、カメラ付き携帯電話の利用者に複数のWebサイトを閲覧させたい場合には、物品や書類に複数の二次元コードを表示して、これらの二次元コードに順番に読み取らせてゆかねばならない。すると、表示される二次元コードの数量が増えてしまい、二次元コードの読み取り作業が繁雑になってカメラ付き携帯電話の利用者（特に、カメラ付き携帯電話を使い慣れていない利用者）が敬遠しがちになるという問題がある。また、上記特許文献 1 に記載の発明においては、一の二次元コードを光学読取装置が読み取っ

50

た結果ディスプレイに表示されるWebサイトは常に同一である。そのため、カメラ付き携帯電話の使用者が一の二次元コードの読み取りを複数回行うことは殆どなく、二次元コードを十分に有効活用することができないという問題や、インパクトのある広告を行うこと難しいという問題がある。

【0004】

本発明はこのような問題に鑑みてなされたものであり、二次元コードの読み取り作業の複雑化を防止し、個々の二次元コードの活用度合いを高め、インパクトのある広告を可能にし、高い広告効果を得ることができる広告システムを提供することを課題としている。

【課題を解決するための手段】

【0005】

かかる課題を達成するために、請求項1に記載の発明は、二次元コードに記録された広告呼出情報を読み取る読取手段を有する携帯端末の表示手段に、文字情報及び画像情報のうち少なくとも何れか一方を有する広告情報を表示させる広告システムであって、前記広告情報が記録される記録手段と、前記読取手段によって前記二次元コードから読み取られ前記携帯端末によって送信された前記広告呼出情報を受信し、該広告呼出情報に関連付けられた前記広告情報を前記記録手段から取得して前記携帯端末に送信させる情報変換手段と、前記広告呼出情報及び前記広告情報の関連付けを周期的に変換する対応関係変換手段とを備えたことを特徴とする。

【0006】

請求項2に記載の発明は、請求項1に記載の構成に加え、前記対応関係変換手段は、広告主から支払われた広告料の金額情報を取得し、該金額情報に依存して、個々の前記広告情報毎の前記関連付けの変換周期、又は個々の前記広告情報毎の前記関連付けの頻度を変化させることを特徴とする。

【0007】

請求項3に記載の発明は、請求項1又は2に記載の構成に加え、前記情報変換手段は、前記二次元コードのみが表示された表示欄又は前記二次元コードのみが表示された表示媒体から前記読取手段が読み取った前記広告呼出情報を受信することを特徴とする。

【0008】

請求項4に記載の発明は、プログラムであって、コンピュータを請求項1乃至3の何れか一つに記載の広告システムとして機能させることを特徴とする。

【発明の効果】

【0009】

請求項1に記載の発明によれば、情報変換手段が、読取手段によって二次元コードから読み取られ携帯端末によって送信された広告呼出情報を受信し、広告呼出情報に関連付けられた広告情報を記録手段から取得して携帯端末に送信させ、対応関係変換手段が広告呼出情報及び広告情報の関連付けを周期的に変換することにより、二次元コードと二次元コードに対応する広告情報との対応関係は周期的に変化し、同一の二次元コードを時間において複数回読み取らせた携帯端末の表示手段に、異なる複数の広告情報を表示させることが可能になる。これにより、携帯端末の使用者に複数の広告情報を閲覧させたい場合であっても物品や書類上に表示される二次元コードの数量増加を抑止して二次元コードの読み取り作業の煩雑化を防止できる。また、同一の二次元コードを時間を置いて複数回読取手段で読み取れば異なる広告情報が表示されるので、個々の二次元コードが一の携帯端末によって複数回読み取られる場合が多くなり、個々の二次元コードの活用度合いを高めることができる。また、個々の二次元コードを複数回読取手段で読み取った際に異なる広告情報が表示されることで携帯端末の使用者に意外性を与えることができ、インパクトのある広告を行うことができる。これにより、高い広告効果を得ることができる。

【0010】

請求項2に記載の発明によれば、対応関係変換手段は、広告主から支払われた広告料の金額情報を取得し、金額情報に依存して、個々の広告情報毎の関連付けの変換周期、又は個々の広告情報毎の関連付けの頻度を変化させることにより、支払われた広告料の多い広

10

20

30

40

50

告主の広告情報ほど携帯端末の利用者に広告情報が提示される機会を増やすことができる。これにより、広告料の支払いに対する広告機会の公平性を保ちつつ、高い広告効果を得ることができる。

【0011】

請求項3に記載の発明によれば、情報変換手段は、二次元コードのみが表示された表示欄又は二次元コードのみが表示された表示媒体から読取手段が読み取った広告呼出情報を受信することにより、人間が見たときに具体的な内容の把握が困難な広告を物品や書類上に表示し、携帯端末の利用者がそれが何であることを確かめようとして読取手段に読み取らせた結果として、携帯端末の表示手段に広告情報を表示させることができる。これにより、携帯端末の利用者の好奇心に訴えて一層高い広告効果を得ることを可能にし、高い広告効果を得ることができる。

10

【0012】

請求項4に記載の発明によれば、本発明の広告システムをプログラム化し、多様なコンピュータハードウェア上で実現させることができる。

【発明を実施するための最良の形態】

【0013】

図1乃至図7は、この発明の実施の形態を示す。

【0014】

図1は、この実施の形態の広告システムのネットワーク構成図及び機能ブロック図である。同図に示す通り、この実施の形態の広告システム1は、広告装置2と、「情報変換手段」としてのDNS（Domain Name System）サーバ3と、 n 台（ $n > 1$ ）のWebサーバ4₁、 $\dots$ 、4 _{n} と、 m 社（ $m > 1$ ）の広告業者5₁、 $\dots$ 、5 _{m} が有する m 台（ $m > 1$ ）の広告業者端末6₁、 $\dots$ 、6 _{m} と、店舗7に設置された表示媒体8に表示された二次元コード9₁、9₂、9₃と、書類10の表示欄11に表示された二次元コード12₁、12₂、12₃と、使用者13が使用する「携帯端末」としてのカメラ付き携帯電話14とを備えており、広告装置2と、DNSサーバ3と、Webサーバ4₁、 $\dots$ 、4 _{n} と、広告業者端末6₁、 $\dots$ 、6 _{m} と、カメラ付き携帯電話14とはインターネット15を通じて相互に通信可能となっている。

20

【0015】

広告装置2は管理サーバであり、広告システム1全体のデータの送受信等を統括する。広告装置2は少なくとも1のCPU、及びRAM、ROM、ハードディスク等を備え、CPUにおいてプログラムを処理した結果としての機能手段として、情報設定部16と、「対応関係変換手段」としての対応関係変換部17とを備えている。情報設定部16は、二次元コード9₁、9₂、9₃、12₁、12₂、12₃に記録された「広告呼出情報」としてのURL情報とWebサーバ4₁、 $\dots$ 、4 _{n} との対応関係を設定する。

30

【0016】

また、広告装置2はハードディスク等の記録部18を備え、記録部18には、情報設定部16によって設定された、URL情報と後述する広告情報の関連付けとの変換に用いられる設定・変更テーブル19が記録されている。対応関係変換部17は、設定・変更テーブル19のデータを用いてURL情報と後述する広告情報の関連付けとを周期的に変換する。

40

【0017】

DNSサーバ3は、インターネット15上のドメイン名（URL情報）とIPアドレスとを対応させる正引きゾーンファイル20を有し、カメラ付き携帯電話14に設けられた後述する「読取手段」によって二次元コード9₁、9₂、9₃、12₁、12₂、12₃から読み取られカメラ付き携帯電話14によって送信されたURL情報を受信し、URL情報に関連付けられた広告情報を後述する「記録手段」から取得してカメラ付き携帯電話14に送信させる。

【0018】

Webサーバ4₁、 $\dots$ 、4 _{n} は、それぞれ少なくとも1のCPUを有すると共にハ

50

ードディスク等、「記録手段」としての記録部 2 1₁, ..., 2 1_nを有し、記録部 2 1₁, ..., 2 1_nには広告業者の広告情報 2 2₁, ..., 2 2_nが記録されている。この広告情報 2 2₁, ..., 2 2_nは文字情報、静止画又は動画の画像情報等、カメラ付き携帯電話 1 4 のディスプレイ（後述）にて表示可能なデータであり、音声が含まれていてもよい。Webサーバ 4₁, ..., 4_nは、インターネット 1 5 に接続された各種端末からの要求に基づいて記録部 2 1₁, ..., 2 1_nに記録された広告情報 2 2₁, ..., 2 2_nを送信する。

【0019】

広告業者 5₁, ..., 5_mは商品の販売、サービスの提供等を行う企業等であり、広告業者端末 6₁, ..., 6_mは各広告業者 5₁, ..., 5_mがインターネット 1 5 を介してデータの送受信を行うコンピュータ端末等である。

【0020】

店舗 7 はコンビニエンスストア、百貨店、量販店等、不特定多数の人が利用する店舗であり、業種や規模はどのようなものでもよい。表示媒体 8 は、例えば携帯電話充電器等、店舗 7 に設置された不特定多数の人が利用する設備であればどのようなものでもよい。書類 1 0 は、例えば雑誌等、紙媒体の印刷物であればどのようなものでもよい。二次元コード 9₁, 9₂, 9₃, 1 2₁, 1 2₂, 1 2₃は、QRコード（登録商標）、Data Matrix、Maxi Code等、文字や数字などのデータを二次元の図形パターンとして物体の表面や紙面に刻印・印刷したものである。この実施の形態の二次元コード 9₁, 9₂, 9₃, 1 2₁, 1 2₂, 1 2₃には「広告呼出情報」としてのURL情報が記録されている。

【0021】

表示媒体 8 及び表示欄 1 1 には、二次元コード 9₁, 9₂, 9₃, 1 2₁, 1 2₂, 1 2₃のみが表示されている。即ち、DNSサーバ 3 は、二次元コード 1 2₁, 1 2₂, 1 2₃のみが表示された表示欄 1 1 又は二次元コード 9₁, 9₂, 9₃のみが表示された表示媒体 8 からカメラ付き携帯電話 1 4 の後述する「読取手段」が読み取ったURL情報を受信することになる。

【0022】

表示媒体 8 及び表示欄 1 1 に二次元コード 9₁, 9₂, 9₃, 1 2₁, 1 2₂, 1 2₃のみが表示されていることにより、見た者に意外性と好奇心を与えることができる。即ち、通常は二次元コードと共に文字による商品やサービスの概要情報が表示媒体 8 及び表示欄 1 1 には表示されていないため、表示媒体 8 及び表示欄 1 1 を見た者は二次元コード 9₁, 9₂, 9₃, 1 2₁, 1 2₂, 1 2₃に記録された情報を肉眼で認識することはできない。そして、表示媒体 8 及び表示欄 1 1 を見た者には、商品やサービスの概要が表示されていないことによる驚きや、二次元コード 9₁, 9₂, 9₃, 1 2₁, 1 2₂, 1 2₃に記録された情報がどのようなものかを調べてみたいという好奇心が喚起されることになる。そのため、この実施の形態の二次元コード 9₁, 9₂, 9₃, 1 2₁, 1 2₂, 1 2₃は、表示媒体 8 や表示欄 1 1 中に二次元コード 9₁, 9₂, 9₃, 1 2₁, 1 2₂, 1 2₃と共に文字による概要情報を表示した場合よりも、カメラ付き携帯電話 1 4 で読み取られる確率が高くなるものと考えられる。

【0023】

なお、この実施の形態においては、対応関係変換部 1 7 によってURL情報と広告情報 2 2₁, ..., 2 2_nとの関連付けが変換されるのは、表示媒体 8 中、及び表示欄 1 1 中にそれぞれ複数表示された二次元コード 9₁, 9₂, 9₃, 1 2₁, 1 2₂, 1 2₃のうち一の二次元コード、即ち二次元コード 9₃、及び二次元コード 1 2₃のみであり、残りの二次元コード 9₁, 9₂, 1 2₁, 1 2₂は一度情報設定部 1 6 によって設定されたURL情報と広告情報との関連付けが変換されることなく持続する。これにより、関連付けが変換されない二次元コード 9₁, 9₂, 1 2₁, 1 2₂によって、使用者 1 3 に恒常的に提供したい情報、例えば広告装置 2 の管理者自身の提供する商品やサービスの情報を提供しつつ、関連付けを変換させる二次元コード 9₃, 1 2₃によって使用者 1 3 の意外性と好奇心を喚起することができ、目的に応じた多様な広告を実現できる。

【0024】

カメラ付き携帯電話14は撮像機能のついた携帯電話であり、少なくとも一のCPUを備え、「読取手段」としてのカメラ23及び画像処理部24と、送受信部25と、「表示手段」としてのディスプレイ26とを有する。カメラ23は表面側に配設された一のレンズ27を有し、被写体を撮像する。画像処理部24は各種画像処理機能を有し、二次元コード9₁, 9₂, 9₃, 12₁, 12₂, 12₃の撮像結果からURL情報を取得する。送受信部25は基地局(図示せず)との無線通信を行いインターネット15とデータを送受信する。ディスプレイ26はカメラ付き携帯電話14の裏面側に配設されたLCD(Liquid Crystal Display)等であり、文字情報や画像情報を有する広告情報が表示される。

【0025】

なお、Webサーバ4₁, ..., 4_n, 広告業者5₁, ..., 5_m, 広告業者端末6₁, ..., 6_m, 二次元コード9₁, 9₂, 9₃, 二次元コード12₁, 12₂, 12₃, 記録部21₁, ..., 21_n, 広告情報22₁, ..., 22_nはいずれも同じ構造をとるので、以下説明の簡単のため、特に区別のある場合を除きWebサーバ4、広告業者5、広告業者端末6、二次元コード9、二次元コード12、記録部21、広告情報22と記載する。

【0026】

図2は、この実施の形態の広告装置2に記録された設定・変更テーブルのイメージ図である。この設定・変更テーブル19は、DNSサーバ3の正引きゾーンファイル20の設定・変更を記録するために用いられる。同図に示す通り、設定・変更テーブル19には、表示の順序、広告情報22を提供する広告業者名、広告料、1回の周期の表示時間、広告を行う広告期間、広告業者毎のIPアドレスの情報等の属性情報が、広告情報22毎に登録されている。即ち、同図において各行ごとに一の広告情報に係る属性情報を形成している。

【0027】

図3乃至図5はこの実施の形態の広告システム1の各種手順を示すフローチャートである。

【0028】

図3は、この実施の形態の広告システム1における、広告情報と二次元コード9, 12の対応関係の設定手順を示すフローチャートである。同図に示す通り、まず広告装置2の情報設定部16は広告業者5の広告業者端末6から広告情報22の表示希望に関する情報を取得する(ステップS1)。具体的には、広告を希望する広告業者5の広告業者名、広告情報22が記録されたWebサーバ4のIPアドレス等の情報を取得する。更に、広告情報の種類(文字、静止画像、動画等)等の情報が取得されるようにしてもよい。次に、情報設定部16は広告業者端末6から広告情報22ごとの広告料の金額情報、広告期間の情報等を取得する(ステップS2)。

【0029】

次に、情報設定部16は、ステップS2で取得した情報を元に、広告周期、即ち個々の広告情報22毎の二次元コード9, 12との関連付けの変換周期を変化させ、決定する(ステップS3)。この広告周期は、ステップS2で取得された金額情報と広告期間の情報とに依存して決定される。例えば、金額を広告期間で除算して得た値に依存した値に基づいて決定される。なお、ステップS3においては、広告周期の代わりに広告頻度、即ち個々の広告情報22₂毎の二次元コード9, 12との関連付けの頻度を変化させ、決定してもよい。

【0030】

そして、情報設定部16は、ステップS1~S3において取得又は決定された情報や値をもとに、設定・変更テーブル19を作成し、記録部18に記録する。図2に示す通り、設定・変更テーブル19には、ステップS1にて取得した広告業者名情報191及びIPアドレス情報192、ステップS2にて取得した「金額情報」としての広告料情報193、広告期間情報194、ステップS3にて決定された一の広告周期ごとの表示時間情報1

10

20

30

40

50

95が、広告情報ごとに登録されている。

【0031】

次に、情報設定部16は、広告業者端末6に対し、広告を希望する広告情報をアップロードするように指示し、広告業者端末6はこの指示を受けて自らが管理するWebサーバ4の記録部21に記録された広告情報22をアップロードする（ステップS4）。

【0032】

次に、情報設定部16は、設定・変更テーブル19に記録された情報に基づいて、DNSサーバ3の正引き情報を設定する（ステップS5）。具体的には、DNSサーバ3の正引きゾーンファイル20に、設定・変更テーブル19に登録された順序情報196に基づいて、一の広告情報22と二次元コード9, 12に記録されたURL情報とを関連づける。これにより、図6の(a)のイメージ図に示すように、正引きゾーンファイル20には、順序情報196が“1”の属性情報197のIPアドレス情報192である“212.123.××.135”を、二次元コード9, 12に記録されるURL情報“○×△.co.jp”に関連づけたAレコード201が登録される。また、表示時間195の情報も、正引きゾーンファイル20の生存時間(TTL:Time To Live)情報202として併せて登録される。

【0033】

以上により、カメラ付き携帯電話14のカメラ23に二次元コード9, 12を読み取らせてディスプレイ26に広告情報22を表示させることが可能になる。

【0034】

なお情報設定部16は、二次元コード9₁, 9₂, 12₁, 12₂、に記録されるURL情報といずれかのWebサーバ（図示せず）のIPアドレス情報の関連付けも行う。図示しないが、正引きゾーンファイル20にはこの関連付けによるAレコードも登録されている。

【0035】

図4は、この実施の形態の広告システム1における、カメラ付き携帯電話14に広告情報22を表示させる手順を示すフローチャートである。同図に示す通り、まずカメラ付き携帯電話14の使用者13は、カメラ付き携帯電話14によって、店舗7に設置された表示媒体8に表示された一の二次元コード、ここでは二次元コード9₃又は二次元コード12₃を読み取る（ステップS11）。具体的には、カメラ付き携帯電話14のレンズ27を二次元コード9₃又は二次元コード12₃に向け、カメラ23で二次元コード9₃又は二次元コード12₃を撮像し、撮像された画像を画像処理部24で画像処理する。これにより、URL情報“○×△.co.jp”が取得される（ステップS12）。

【0036】

カメラ付き携帯電話14はこのURL情報を元にDNSサーバ3に対してIPアドレスの問い合わせを行い、IPアドレス情報を取得する（ステップS13）。具体的には、カメラ付き携帯電話14の送受信部25から基地局（図示せず）及びインターネット15を介してDNSサーバ3に送信される。DNSサーバ3は取得したURL情報と正引きゾーンファイル20のAレコード201とを照合し、Aレコード201に記載された、URL情報に対応するIPアドレス情報“212.123.××.135”を送信する。カメラ付き携帯電話14はDNSサーバ3から送信されたIPアドレス情報を取得する。

【0037】

カメラ付き携帯電話14は、取得したIPアドレス情報に基づいて、当該IPアドレス“212.123.××.135”のWebサーバ41にアクセスし、このWebサーバ41に記録された広告情報22₁を取得して、ディスプレイ26に表示する（ステップS14）。図7の(a)はディスプレイ26に広告情報22₁が表示された状態のイメージ図である。同図に示す通り、ディスプレイ26には文字情報からなる広告情報22₁が表示されている。

【0038】

図5は、この実施の形態の広告システム1における、広告情報と二次元コード9, 12

10

20

30

40

50

の対応関係の変更手順を示すフローチャートである。同図に示す通り、図6の(a)に示す正引きゾーンファイル20の生存時間情報202が“0”になって変換時刻が到来すると(ステップS1の“Yes”)、DNSサーバ3は正引き情報を変更する(ステップS22)。具体的には、DNSサーバ3は広告装置2にAレコード201を変更するための問い合わせを行い、広告装置2の対応関係変換部17は、二次元コード9₃, 12₃に記録されているURL情報と、現在関連づけられている広告情報の次の広告情報のIPアドレスとを関連付ける。

【0039】

これにより、図6の(b)のイメージ図に示すように、正引きゾーンファイル20には、順序196が“2”である属性情報198のIPアドレス情報192である“212.250.△○.161”を、二次元コード9₃, 12₃のURL情報“○×△.co.jp”に関連づけたAレコード203が登録される。また、表示時間195の情報も、正引きゾーンファイル20の生存時間情報204として併せて登録される。以上により、広告情報と二次元コード9, 12の対応関係の変更は完了する。

【0040】

この状態でステップS11~S14の手順を行うと、カメラ付き携帯電話14は、当該IPアドレス“212.250.△○.161”のWebサーバ4_nにアクセスし、このWebサーバ4_nに記録された広告情報22_nを取得して、ディスプレイ26に表示する。

【0041】

図7の(b)はディスプレイ26に広告情報22_nが表示された状態のイメージ図である。同図に示す通り、ディスプレイ26には動画情報からなる広告情報22_nが表示されている。即ち、二次元コード9₃, 12₃を時間をおいて取り込むと、ディスプレイ26には異なる広告情報22₁, 22_nが表示されることになる。これにより、使用者13に、表示媒体8及び表示欄11には、二次元コード9₁, 9₂, 9₃, 12₁, 12₂, 12₃を何度も取り込んでみたいという興味と欲求をいだかせることができ、二次元コード9₁, 9₂, 9₃, 12₁, 12₂, 12₃によって表示される広告情報の広告効果を高めることができる。

【0042】

以上、この実施の形態においては、DNSサーバ3が、カメラ23及び画像処理部24によって二次元コード9₃, 12₃から読み取られカメラ付き携帯電話14によって送信されたURL情報を受信し、URL情報に関連付けられた広告情報21₁, ..., 21_nを記録手段から取得してカメラ付き携帯電話14に送信させ、対応関係変換部17がURL情報及び広告情報22₁, ..., 22_nの関連付けを周期的に変換することにより、二次元コード9₃, 12₃と二次元コードに対応する広告情報22₁, ..., 22_nとの対応関係は周期的に変化し、同一の二次元コード9₃, 12₃を時間をおいて複数回読み取らせたカメラ付き携帯電話14のディスプレイ26に、異なる複数の広告情報22₁, ..., 22_nを表示させることが可能になる。これにより、カメラ付き携帯電話14の使用者13に複数の広告情報22₁, ..., 22_nを閲覧させたい場合であっても物品や書類上に表示される二次元コード9, 12の数量増加を抑止して二次元コード9, 12の読み取り作業の煩雑化を防止できる。また、同一の二次元コード9₃, 12₃を時間を置いて複数回カメラ23及び画像処理部24で読み取れば異なる広告情報22₁, ..., 22_nが表示されるので、個々の二次元コード9₃, 12₃が一のカメラ付き携帯電話14によって複数回読み取られる場合が多くなり、個々の二次元コード9₃, 12₃の活用度合いを高めることができる。また、個々の二次元コード9₃, 12₃を複数回カメラ23及び画像処理部24で読み取った際に異なる広告情報22₁, ..., 22_nが表示されることでカメラ付き携帯電話14の使用者13に意外性を与えることができ、インパクトのある広告を行うことができる。これにより、高い広告効果を得ることができる。

【0043】

この実施の形態においては、対応関係変換部 17 は、広告業者 5 から支払われた広告料の広告料情報 193 を取得し、広告料情報 193 に依存して、個々の広告情報 22 毎の関連付けの変換周期、又は個々の広告情報 22 毎の関連付けの頻度を变化させることにより、支払われた広告料の多い広告主の広告情報 22 ほどカメラ付き携帯電話 14 の使用者に広告情報 22 が提示される機会を増やすことができる。これにより、広告料の支払いに対する広告機会の公平性を保ちつつ、高い広告効果を得ることができる。

【0044】

この実施の形態においては、DNS サーバ 3 は、二次元コード 9, 12 のみが表示された表示欄 11 又は二次元コード 9, 12 のみが表示された表示媒体 8 からカメラ 23 及び画像処理部 24 が読み取った広告呼出情報を受信することにより、人間が見たときに具体的な内容の把握が困難な広告を物品や書類上に表示し、カメラ付き携帯電話 14 の使用者 13 がそれが何であるかを確かめようとしてカメラ 23 及び画像処理部 24 に読み取らせた結果として、カメラ付き携帯電話 14 のディスプレイ 26 に広告情報 22 を表示させることができる。これにより、カメラ付き携帯電話 14 の使用者 13 の好奇心に訴えて一層高い広告効果を得ることを可能にし、高い広告効果を得ることができる。

【0045】

なお、この実施の形態においては「情報変換手段」を DNS サーバ 3 とし、二次元コード 9, 12 に記録した URL 情報に関連付けられる IP アドレス情報を周期的に変換することものとしたが、これに限定されず、例えば二次元コード 9, 12 に DNS サーバ 3 の IP アドレスを記録し、DNS サーバ 3 において、二次元コードに関連づける Web サーバ 4 の IP アドレスを周期的に変換する等の構成を用いてもよい。また、IP アドレスに代えて（あるいは IP アドレスと共に）二次元コードに関連づけたポート番号等を周期的に変換する構成を用いてもよい。

【0046】

上記実施の形態においては、表示媒体 8 中、及び表示欄 11 中にそれぞれ 3 つの二次元コード 9₁, 9₂, 9₃, 12₁, 12₂, 12₃ を表示させ、そのうちの二次元コード 9₃, 12₃ のみが、対応関係変換部 17 によって URL 情報と広告情報 22 との関連付けの変換が行われるものとしたが、これに限定されず、表示媒体 8、及び表示欄 11 中に表示される二次元コード 9, 12 の個数は幾つであってもよいし、また、表示媒体 8、及び表示欄 11 中の二次元コード 9, 12 のうち対応関係変換部 17 によって関連付けの変換が行われるものの個数が幾つであってもよい。

【0047】

上記実施の形態は本発明の例示であり、本発明が上記実施の形態のみに限定されることを意味するものではないことは、いうまでもない。

【図面の簡単な説明】

【0048】

【図 1】 この実施の形態の広告システムのネットワーク構成図及び機能ブロック図である。

【図 2】 同上広告システムの広告装置に記録された設定・変更テーブルのイメージ図である。

【図 3】 同上広告システムにおける、広告情報と二次元コードの対応関係の設定手順を示すフローチャートである。

【図 4】 同上広告システムにおける、カメラ付き携帯電話に広告情報を表示させる手順を示すフローチャートである。

【図 5】 同上広告システムにおける、広告情報と二次元コードの対応関係の変更手順を示すフローチャートである。

【図 6】 同上広告システムにおける、(a) 変換前の正引きゾーンファイルのイメージ図、(b) 変換後の正引きゾーンファイルのイメージ図である。

【図 7】 同上広告システムにおける (a) ディスプレイに広告情報が表示された状態のイメージ図、(b) ディスプレイに広告情報が表示された状態のイメージ図である。

10

20

30

40

50

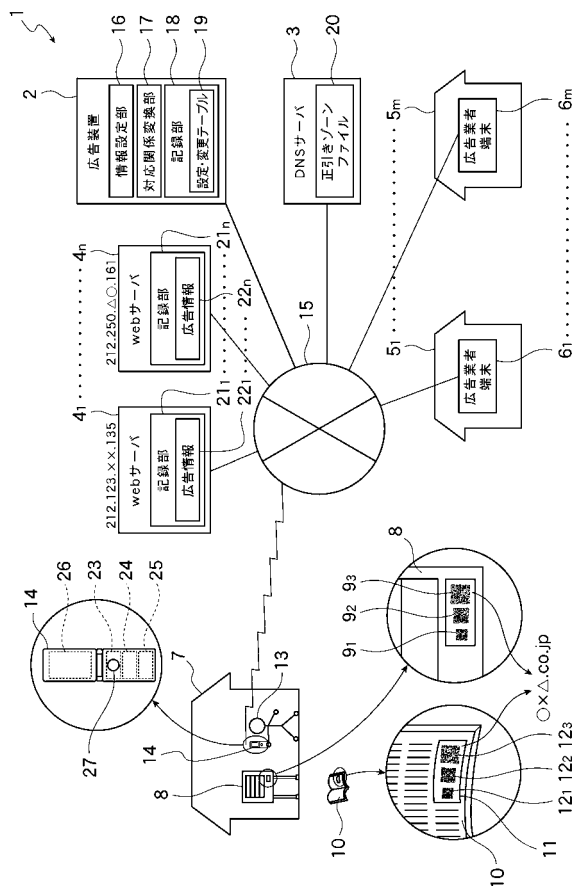
【符号の説明】

【0049】

- 1・・・広告システム
- 3・・・DNSサーバ（情報変換手段）
- 8・・・表示媒体
- 9, 9₁, 9₂, 9₃, 12, 12₁, 12₂, 12₃・・・二次元コード
- 11・・・表示欄
- 14・・・カメラ付き携帯電話（携帯端末）
- 17・・・対応関係変換部（対応関係変換手段）
- 21, 21₁, ..., 21_n・・・記録部（記録手段）
- 22, 22₁, ..., 22_n・・・広告情報
- 23・・・カメラ（読取手段）
- 24・・・画像処理部（読取手段）
- 26・・・ディスプレイ（表示手段）
- 193・・・広告料情報（金額情報）

10

【図1】



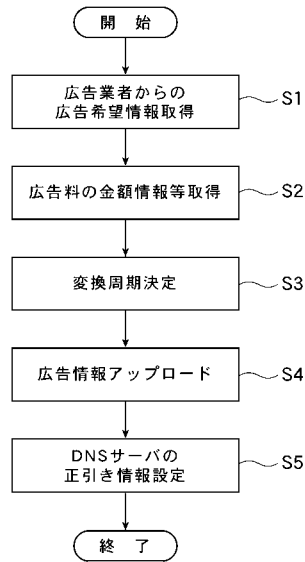
【図2】

19

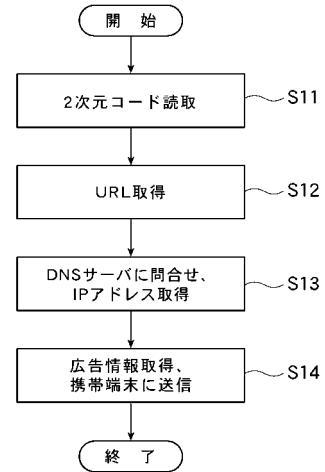
Aレコード (○×△.co.jp)					
順序	広告業者名	広告料	表示時間(h)/周期	広告期間	IPアドレス
1	ABC株式会社	¥100,000	6	2008/07/01/00:00~2008/07/31/23:59	212.123.××.135
2	EFG自動車(株)	¥150,000	9	2008/07/01/00:00~2008/07/31/23:59	212.250.△△.161
3	HIJ製薬(株)	¥250,000	6	2008/06/16/00:00~2008/07/31/23:59	208.211.○▽×.92
4	KLM証券(株)	¥100,000	3	2008/06/16/00:00~2008/08/15/23:59	199.101.△△.35
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮

191 193 195 194 192

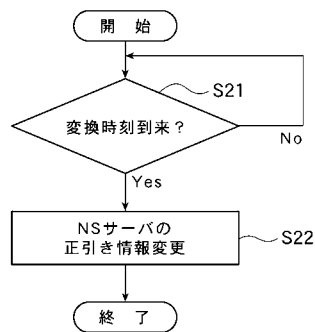
【図 3】



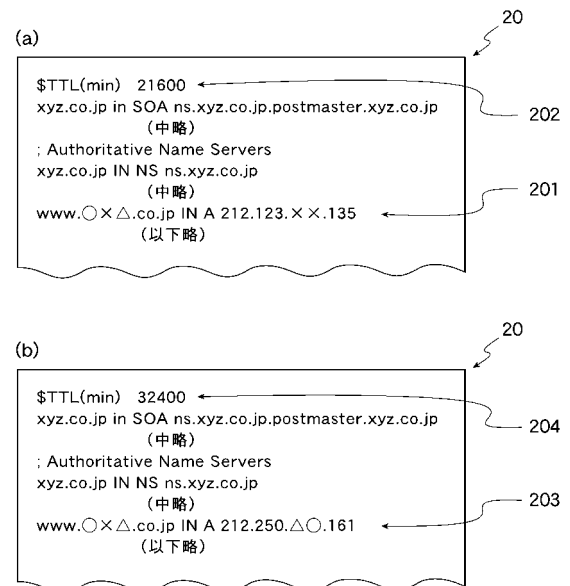
【図 4】



【図 5】



【図 6】



【図 7】

